

報道関係各位
プレスリリース

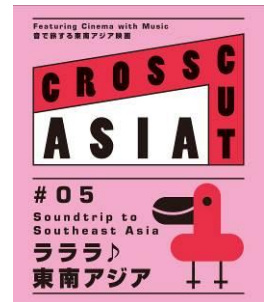
2018年7月19日

No. 2018-011-1/1

国際交流基金アジアセンター presents
「CROSSCUT ASIA」第5弾は、東南アジアの現在と歴史を紐解く音楽に注目
音で旅する東南アジア映画～フィリピン・ラップからタイ歌謡まで

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）アジアセンターは、10月25日（木）から11月3日（土・祝）にかけて開催される第31回東京国際映画祭（Tokyo International Film Festival：以下、TIFF）にて、アジア映画特集シリーズ「国際交流基金アジアセンター presents CROSSCUT ASIA」を実施します。2014年にTIFFの一部門として設立された「CROSSCUT ASIA」の5回目となる今年は、「CROSSCUT ASIA#05 ラララ♪東南アジア」と称し、東南アジアの多様な音楽に注目した様々なジャンルの映画を大特集いたします。

ラインナップには、フィリピンの現代社会を歌い上げるHIPHOP、映画『バンコクナイツ』でも注目されたタイのイサーン・バンド音楽、カンボジアの各時代を彩る歌謡曲など、音楽をフックに東南アジアの現在と歴史を紐解く作品が並びます。また、目玉として、フィリピンの怪物的作家ラヴ・ディアスの新作『Season of the Devil』があります。ディアスは、2016年に『痛ましき謎への子守唄』でベルリン国際映画祭銀熊賞、『立ち去った女』でヴェネチア国際映画祭金獅子賞を受賞するなど、いま世界中から高く評価されています。本作は、モノクロ画面にアカペラの歌が鳴り響く意欲作です。ぜひ、ご期待ください。



ラヴ・ディアス監督 ※第29回 TIFF 来日時

記

【特集名】 国際交流基金アジアセンター presents「CROSSCUT ASIA #05 ラララ♪東南アジア」

【主催】 国際交流基金アジアセンター、東京国際映画祭

第31回東京国際映画祭 開催概要

【開催期間】 2018年10月25日（木）～11月3日（土・祝）

【会場】 六本木ヒルズ、EXシアター六本木（港区）ほか

【公式サイト】 <http://www.tiff-jp.net>

【過去の実施内容】

本部門では、アジアの国、監督、テーマなど、様々な切り口でアジア映画の特集上映を行っています。1～3回目は、タイ、フィリピン、インドネシアと東南アジアの各国を取り上げました。昨年は「ネクスト！東南アジア」と題して、プリランテ・メンドーサ（フィリピン）、トラン・アン・コン（ベトナム）、アピチャポン・ウィーラセタクン（タイ）ら名匠たちが自国の若手監督の作品を推薦する特集を実施しました。

【国際交流基金アジアセンター（The Japan Foundation Asia Center）】 <http://jfac.jp/>

独立行政法人国際交流基金は、全世界を対象に総合的に国際文化交流事業を実施する日本で唯一の専門機関です。アジアセンターは2014年4月に設置され、ASEAN諸国を中心としたアジアの人々との双方向の交流事業を実施・支援しています。日本語教育、芸術・文化、スポーツ、市民交流、知的交流等さまざまな分野での交流や協働を通して、アジアにともに生きる隣人としての共感や共生の意識を育むことを目指しています。

【東京国際映画祭（Tokyo International Film Festival, TIFF）】 <http://www.tiff-jp.net>

本年で31回を迎える東京国際映画祭（以下、TIFF）は日本で唯一の国際映画製作者連盟公認の国際映画祭です。1985年、日本ではじめて大規模な映画の祭典として誕生した TIFF は、日本及びアジアの映画産業、文化振興に大きな足跡を残し、アジア最大級の国際映画祭へと成長しました。いまや最も熱気溢れるアジア映画の最大の拠点である東京に、世界中から優れた映画が集まり、国内外の映画人、映画ファンが新たな才能とその感動に出会い、交流する場を提供します。以上

主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金 アジアセンター文化事業第1チーム（担当：掛谷、村田）

Tel: 03-5369-6140

取材に関するお問い合わせ： 国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.jp